主として敵難し其目的を達成せしむる事能はずして実に
営業上を思ひ其誠ある者出たる美挙とも称す可し
が為めに一人の犠牲者もなく調停の結果はロール数
一割混合制限にて其目的の大半を遂行し解
決後製粉組合員は之に対し一層の援助のみならず
保全の途上もなく円満の局を結び将
国にはロール数防止すべき理由なく元来本郡の製粉業
者は原料地方産を水車挽にて従来に比し製粉
種々精（麦）の挽き方に注意し製粉者は種々経験試研究
の結果不適当なる製粉者も種々の害を来たすもの
なき者にロール数に対し種類に制限を加へ居りたる
ゆえに種々の数を存じ品質に制限以外の製粉を
精（麦）の販売せる為め容易に販路を出来ずして昨年の如
きは此の地原料を主とする水車製粉者は割安なる為め
営業家の買付けを常に受く為めに水車製粉
に大打撃を蒙りたり候に付これ詳し
御承知相成度候也

大正十四年[illegible]廿五日

揖保郡製粉同業組合
組合長　揖川　長[illegible]

兵庫県揖保郡役所
産業課長　[illegible]　殿

揖保郡製粉同業組合

揖保郡製粉同業組合